

## 第3回「長野工業高等専門学校学生(JABEE 課程)への技術士説明会」開催報告

(公社)日本技術士会長野県支部 広報委員会

日時	令和2年12月10日(木)	14:30~16:00
会場	国立高等専門学校機構 長野工業高等専門学校 環境都市工学科 53番教室	
参加者	長野工業高等専門学校 環境都市工学科 4年生(37名)	
講師	樋口美樹氏(日本ガス工事株)	長野工業高等専門学校 平成7年卒(28期)
	土屋博幸氏(長野県)	長野工業高等専門学校 平成元年卒(22期)
	富田賢司氏(株ヒューテック)	長野工業高等専門学校 昭和60年卒(18期)

(公社)日本技術士会長野県支部広報委員会では、「技術者の社会的地位向上と社会への貢献」を目的として、平成30年度から、JABEE認定校である長野工業高等専門学校(以下「長野高専」)の授業で、技術士説明会を開催しております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、当初予定していた6月開催を大幅に遅らせて12月開催としたほか、講師は全員フェイスシールド(講師の富田氏をご提供)を着用するなど、十分なコロナ対策を行い、広報活動を実施しました。なお、授業の開催方法(対面授業とするかオンライン授業とするか)は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して慎重に検討し、対面授業による開催が決定したのは開催日の3日前でした。講師は、昨年度と同様に長野高専OB・OGの3名の技術士にお願いを致しました。

これまで、社会に出る直前の5年生を対象に行ってきたこの活動ですが、「就職や進学を選択を考える時期」の方が学生にメッセージが伝わりやすいと考え、今年度は「4年生」を対象に開催しました。このため、講師からは、「就職」に関するアドバイスや、専攻科に進み JABEE認定プログラムを終了させるという「進路」を視野に入れたお話し(技術士取得への道をイメージ)、さらには近年の採用状況等、幅広いお話しをして頂きました。なお、学生のみなさんには、長野県支部の活動を紹介する目的で、支部会報を配布しております。



写真-1 説明会が行われた教室の様子

授業は、最初に、樋口氏から現在の仕事内容や、これまで女性技術者として苦労したこと(子育てと仕事の両立)や、女性技術者の強み(男性と違う物の見方ができる)など、ご自身の経験を踏まえたお話を頂きました。次に、土屋氏から、技術資格の取得を含めた資質向上の必要性についてご講演があり、また、長野県職員としての日頃の仕事内容や、県職員の採用試験(昨年度の概要)や採用後の配属先など具体的なお話も頂きました。最後に、富田氏から建設業で必要とされる資格の種類や、その中での技術士資格の評価について講演して頂きました。そして、技術士資格の取得によりできた様々な経験や、アフターコロナ時代に求められる人材についてもお話しがありました。

広報委員会の長野高専での活動は、今回が3回目ですが、今後も同校の学生を対象とした説明会を行いたいと考えております。開催にあたっては、支部会員の皆様にご協力をお願いする場合がございますが、その際はよろしく願いいたします。

最後になりますが、お忙しい中、説明会開催にご協力を頂きました長野高専副校長の古本吉倫教授と環境都市工学科長の西川嘉雄教授、講師を引き受けて下さいました樋口氏と土屋氏、富田氏に、この場をお借りして深くお礼申し上げます。



写真-2 説明会の様子(樋口氏)



写真-3 説明会の様子(土屋氏)



写真-4 説明会の様子(富田氏)



写真-5 先輩の話しに耳を傾ける学生たち